

## 「各教科・領域における食育との関連項目一覧表」(小学校)

## 社会

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領	目次大項目	目次小項目	キーワード	
社会小3	(1)身近な地域や市区町村の様子	(1)身近な地域や市(区、町、村)の様子	わたしのまち みんなのまち	学校のまわり 市の様子	絵地図 白地図 地図記号	
		(1)ア身近な地域や市(区、町、村)の特色		市の様子	土地の高さ	
	(2)地域に見られる生産や販売の仕事	(2)ア地域の生産や販売に関する仕事	はたらく人とわたしたちのくらし	店ではたらく人	買い物 売り場 品物 品質 産地 しゅん 外国産 品物はどこから 地元コーナー 表示 サービス リサイクル 地いきこうけん 商店街 近所の店 大がたせんもん店 コンビニエンスストア	買い物 売り場 品物 品質 産地 しゅん
		(2)ア地域の生産や販売に関する仕事			農家の仕事	出荷りょう でんとうやさい 農家 畑
		(2)イ地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色やかかわり			工場の仕事	買い物 売り場 品物 品質 産地 しゅん 外国産 品物はどこから 地元コーナー 表示 サービス リサイクル 地いきこうけん 商店街 近所の店 大がたせんもん店 コンビニエンスストア
(2)地域の人々の生産や販売について、調べる。	せいけつ えいせい					
(4)市の様子や移り変わり	(5)ア古くから残る暮らしにかかわる道具、それらを使っていたころの暮らしの様子	かわってきた人々のくらし	古い道具と昔のくらし	かまど		
社会小4	(1)都道府県の様子	(6)ア自分たちの市(区、町、村)及び自分たちの県(都、道、府)の地理的位置の理解	わたしたちの県 きょうどのはってんにつくす	県の広がり 谷に囲まれた大地に水を引く	伝統的な産業 原料と燃料 伝統的な技術 自然環境 とともに生きる 世界遺産 守り伝える 貿易 姉妹都市	
		(6)イ県(都、道、府)全体の地形や主な産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置	わたしたちの県	県の広がり 特色ある地域と人々のくらし 世界とつながるわたしたちの県		
	(2)人々の健康や生活環境を支える事業  (飲料水、電気、ガスを供給する事業) (廃棄物を処理する事業)	(3)ア飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわり	住みよいくらしをつくる	水はどこから  くらしをささえる電気  ごみのしゅりと利用	資源 水の循環 水源の森 ダム 浄水場 下水処理場 配水池 エコツアー 節水  電気とエネルギー 再生可能なエネルギー  分別 収集車 清掃工場 処分場 リサイクル 3R	
社会小5	(2)我が国の農業や水産業における食料生産	(2)ア我が国の食料生産と輸入  (2)ウ食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働き	わたしたちの生活と食料生産	くらしを支える食料生産 米作りのさかんな地域 水産業のさかんな地域 これからの食料生産とわたしたち	産地 食生活 米・稲 農産物 生産額 生産量 米作り 土地利用図 専業農家 共同作業 品種改良 食料基地 生産調整 機械化 水産業 せり 水揚げ量 200 海里水域 栽培漁業 安全なものづくり 食料自給率 TPP 地産地消 食の安全安心 トレーサビリティ 環境保全	

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領	目次大項目	目次小項目	キーワード
社会小6	(2)我が国の歴史上の主な事象 (7)狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷（大和政権）による統一の様子 (1)大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造立の様子 (2)貴族の生活や文化 (3)源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦い (4)京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画 (5)江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制度 (6)日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦、日本国憲法のせい、オリンピック・パラリンピックの開催	(1)ア狩猟・採集や農耕の生活、古墳について (1)イ天皇を中心とした政治が確立されたことや日本風の文化が起こったことへの理解	日本の歴史	縄文のむらから古墳のくにへ 天皇中心の国づくり 貴族のくらし 今に伝わる室町文化 江戸幕府と政治の安定 長く続いた戦争と人々のくらし	貝塚 米作り 租庸調 貴族の食事 庶民の食事 茶の湯、1日3回（食事） 百姓の生活の心得 配給制 集団疎開
	(3)グローバル化する世界と日本の役割	(3)ア我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子	世界の中の日本	日本とつながりの深い国々 世界の未来と日本の役割	人種・民族 グローバル化 多文化社会 持続可能な社会 国際協力 国際交流

理科

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領	目次大項目	目次小項目	キーワード
理科小3	B(1)ア(7)植物の育ち方には一定の順序があること	B(1)イ植物の育ち方には一定の順序があり、その体は根、茎及び葉からできていること	植物をそだてよう	葉・くき・根	植物の体のつくり 葉・くき・根
理科小4	B(2)ア(7)動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること	B(2)ア動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること	季節と生き物	季節と生き物(春) 季節と生き物(夏) 季節と生き物(秋) 季節と生き物(冬)	卵 よう虫 気温
	B(2)ア(1)植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること	B(2)イ植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること			種 実 気温
理科小5	B(1)ア (7)植物は種子の中の養分を基にして発芽すること (1)植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していること (2)植物の成長には、日光や肥料などが関係していること (3)花にはおしべやめしべなどがあり、花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、実の中に種子ができること	B(1) ア植物は、種子の中の養分を基にして発芽すること イ植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していること ウ植物の成長には、日光や肥料などが関係していること エ花にはおしべやめしべなどがあり、花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、実の中に種子ができること	生命のつながり	植物の発芽 植物の成長 植物の実や種子のでき方	発芽 養分 種子 日光 肥料 受粉 生命のつながり でんぷん 空気 水 温度
	B(2)ア (7)魚には雄雌があり、生まれた卵は日がたつにつれて中の様子が変化してかえること (1)人は、母体内で成長して生まれること	B(2) ア魚には雄雌があり、生まれた卵は日が経つにつれて中の様子が変化してかえること イ魚は水中の小さな生物を食べ物にして生きること ウ人は、母体内で成長し生まれること			メダカのたんじょう 人のたんじょう
理科小6	B(1)ア(1)食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されること	B(1)イ食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されること	体のつくりとはたらき	食べ物のゆくえ	だ液 胃 小腸 大腸 肝臓 消化管 消化 消化液



家庭

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領	目次大項目	目次小項目	キーワード
家庭 小5、6	B (1) ア食事の役割と大切さ	B (1) ア食事の役割と大切さ	食べて元気に	なぜ食べるのか考えよう	食べ物 食品 体内
	B (1) イ楽しく食べるために日常の食事の仕方を考え、工夫すること	B (1) イ楽しく食事をするための工夫をすること	家族とほっとタイム はじめてみようクッキング	楽しく団らん つながりを深めよう 調理の手順と調理用具を知ろう 後片付けをしよう	団らん ふれ合い 家族 家庭
	B (2) ア (ア) 調理計画について理解すること	B (3) ア必要な材料の分量や手順を考えて、調理計画を立てること			はかる 洗う 切る 加熱する 食事マナー ゆでる
	B (2) ア (イ) 用具や食器、加熱用調理器具の取扱い	B (3) オ 用具や食器、加熱用調理器具の取扱い		野菜をゆでておいしく食べよう	花やつぼみを食べる 果実や種を食べる 葉を食べる 茎を食べる 地下茎を食べる 根を食べる 食事マナー
	B (2) ア (ウ) 材料に応じた洗い方、調理に適した切り方、味の付け方、盛り付け、配膳、後片付けの理解	B (3) イ材料の洗い方、切り方、味の付け方、盛り付け、配膳及び後片付けを理解し、適切にできること			
	B (2) ア (エ) 材料に適したゆで方、いため方を理解と調理	B (3) ウゆで方、いため方を理解と調理		卵をゆでよう 青菜をゆでよう	色 かおり 味 かさ
	B (2) ア (オ) 伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の理解と調理	B (3) エ米飯及びみそ汁の調理ができること。	食べて元気に	ご飯とみそしるをつくろう 五大栄養素のはたらき	和食 たんぱく質 郷土料理 だしじる だし 煮干し こんぶ かつお だし 栄養素 炭水化物 脂質 たんぱく質 無機質 ビタミン 五大栄養素 エネルギー 体をつくる 体の調子を整える
	B (3) ア (ア) 体に必要な栄養素の種類と主な働き	B (2) ア体に必要な栄養素の種類と働きについての理解			
	B (3) ア (イ) 食品の栄養的な特徴と料理や食品の組み合わせ	B (2) イ食品の栄養的な特徴と組み合わせ	くふうしようおいしい食事	栄養のバランスを確かめよう	栄養のバランス ゆでる いためる 焼く 卵 野菜 肉 魚の加工品 青菜 じゃがいも
	B (3) ア (ウ) 献立を構成する要素、献立作成	B (2) ウ1食分の献立		1食分のこんだてを考えよう わたしたちの生活とお金 お金や物の使い方を考えよう	主食 しる物 飲み物 おかず 収入 支出 計画
	C (1) ア (ア) 買物の仕組みや消費者の役割、物や金銭の大切さ、計画的な使い方	D (1) ア物や金銭の大切さ、計画的な使い方 D (1) イ身近な物の選び方、買い方、適切な購入	じょうずに使おうお金と物	買い物のしかたを考えよう	情報 消費期限 賞味期限 品質
	C (1) ア (イ) 身近な物の選び方、買い方、情報の収集・整理				
C (2) ア身近な環境との関わり、物の使い方	D (2) ア身近な環境とのかかわりへの気付きと物の使い方の工夫	かたづけよう身の回りの物	物をいかすくふうをしよう	分別 再使用 再利用 リデュース リユース リサイクル	

体育

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領	目次大項目	目次小項目	キーワード
体育小3、4	G (1) ア (イ) 調和のとれた生活と体の清潔	G (1) イ調和のとれた生活と体の清潔	けんこうな生活	けんこうっていいね けんこうな1日の生活 体のせいけつ	けんこう 生活のリズム 体や身の回りの清潔
	G (2) ア (ウ) よりよい発育・発達	G (2) ア (ウ) よりよい発育・発達	育ちゆく体とわたし	よりよい発育	多くの種類の食品をバランスよく食べよう たんぱくしつ カルシウム ビタミン 調和のとれた食事 適切な運動 十分な休養・すいみん 早ね・早おき・朝ごはん
体育小5、6	G (3) ア (ア) 病気の起こり	G (3) ア病気の予防	病気の予防	病気の起こり方	病原体 体のていこう力 生活のしかた 環境
	G (イ) 病気の予防	G (3) イ体の抵抗力	病気の予防	病原体と病気の予防	熱湯消毒 日光消毒 十分な栄養 適切な運動 十分な休養・すいみん
	G (ウ) 望ましい生活習慣	G (3) ウ望ましい生活習慣	病気の予防	生活のしかたと病気の予防	生活習慣病 健康によくない生活 むし歯 歯ぐき

**道徳**

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領
道徳小1、2	A〔節度、節制〕健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。	1 (1)健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。
道徳小3、4	A〔節度、節制〕自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする。	1 (1)自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする。
道徳小5、6	A〔節度、節制〕安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。	1 (1)生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。
道徳小1、2	B〔感謝〕家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	2 (4)日ごろ世話になっている人々に感謝する。
道徳小3、4	B〔感謝〕家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接すること。	2 (4)生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。
道徳小5、6	B〔感謝〕日々の生活が家族や過去からの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応えること。	2 (5)日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。
道徳小1、2	C〔勤労、公共の精神〕働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。	4 (2)働くことのよさを感じて、みんなのために働く。
道徳小3、4	C〔勤労、公共の精神〕働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。	4 (2)働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働く。
道徳小5、6	C〔勤労、公共の精神〕働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること。	4 (4)働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことをすること。
道徳小1、2	C〔伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度〕我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。	4 (5)郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。
道徳小3、4	C〔伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度〕我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと。	4 (5)郷土の伝統と文化を大切にし、郷土を愛する心をもつ。
道徳小5、6	C〔伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度〕我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。	4 (7)郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。
道徳小1、2	C〔国際理解、国際親善〕他国の人々や文化に親しむこと。	(新設)
道徳小3、4	C〔国際理解、国際親善〕他国の人々や文化に親しみ、関心をもつこと。	4 (6)我が国の伝統と文化に親しみ、国を愛する心をもつとともに、外国の人々や文化に関心をもつ。
道徳小5、6	C〔国際理解、国際親善〕他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること。	4 (8)外国の人々や文化を大切にする心もち、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努める。
道徳小1、2	D〔生命の尊さ〕生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	3 (1)生きることを喜び、生命を大切にすることを。
道徳小3、4	D〔生命の尊さ〕生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	3 (1)生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にすること。
道徳小5、6	D〔生命の尊さ〕生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。	3 (1)生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重すること。

**外国語活動**

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領
外国語活動 小3、4	(1)イ(4)日本と外国との生活や習慣、行事などの違いを知り、多様な考え方があることに気付くこと。	(新設)
	(1)イ(7)異なる文化をもつ人々との交流などを体験し、文化等に対する理解を深めること。	(新設)
	(3)②ア(7)児童の身近な暮らしに関わる場面 ・家庭での生活 ・学校での学習や活動 ・地域の行事 ・子供の遊び など	(新設)
	(3)②ア(4)特有の表現がよく使われる場面 ・挨拶 ・自己紹介 ・買物 ・食事 ・道案内 など	(新設)

**総合的な学習の時間**

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領
総合的な学習の時間	3(3)目標及び内容については、日常生活や社会との関わりを重視すること。	(3)第2の各学校において定める目標及び内容については、日常生活や社会とのかかわりを重視すること。
	3(6)ア知識及び技能については、他教科等及び総合的な学習の時間で習得する知識及び技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにすること。	(新設)
	3(6)イ思考力、判断力、表現力については、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探究的な学習の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにすること。	(新設)
	3(6)ウ学びに向かう力、人間性等については、自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方の視点を踏まえること。	(4)育てようとする資質や能力及び態度については、例えば、学習方法に関すること、自分自身に関すること、他者や社会とのかかわりに関することなどの視点を踏まえること。

**特別活動**

教科・領域	新学習指導要領	現行学習指導要領
特別活動	2(2) ア 基本的な生活習慣の形成	2(2) イ 基本的な生活習慣の形成
[学級活動]	2(2) ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	2(2) カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
	2(2) エ 食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	2(2) キ 食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成